

ごみの出し方についてのお願い

指定袋の趣旨にご理解とご協力をお願いします

ごみを出すときに、黒いビニール袋や新聞紙などで覆った状態で指定ごみ袋に入れて出す方がいます。指定袋は、ごみの分別が正しいか、危険な物が入っていないかなどを確認するために半透明な袋で作成しています。

中身が見えないように全体を覆ってしまうことは控えてください。



新聞紙（上段）
黒ビニール袋（下段）



段ボール



園芸用肥料袋

ごみの出し方三原則

- ・「日時」（決められた日の朝8時まで）
- ・「場所」（ご自分の区のごみステーションに）
- ・「方法」（ごみの出し方便利帳を参考に）

ルールを
守るのん！



一般廃棄物処理基本計画と災害廃棄物処理計画の改定を進めています

【6Rの推進とごみの適正処理】を基本方針に、令和4年度からの10年間の計画期間でさらなるごみの減量化や資源化の推進、環境負荷の少ない循環型社会の形成を目指し、「裾野市一般廃棄物処理基本計画」を改定します。また、災害時に廃棄物を迅速かつ適正に処理し、廃棄物に起因する初期の混乱を最小限に抑えるため、「裾野市災害廃棄物処理計画」についても改定します。

現在、市長への答申に向け、廃棄物減量等審議会において最終調整を行っています。



市長からの諮問
(令和3年10月14日)



審議会の様子（第1回）